

2026年3月期 第1四半期 決算説明会

2025年8月7日

証券コード:5463



丸一鋼管株式会社

- I. 決算ハイライト
 - II. 2026年3月期 第1四半期実績
 - III. 足元の事業環境認識
 - IV. 2026年3月期 業績見通し
- <参考> 業績詳細データ等

I. 決算ハイライト

- 2026年3月期第1四半期は、連結で前年同期比2桁減の減収減益

丸一鋼管単体は販売数量が前年同期比で減少(▲2.3%)に終わるも、営業利益はスプレッドの改善により増益(+2.1%)

連結の営業減益の主な要因は、米国主要4社によるものだが、前年度1Qは非常に高いレベル(13.9億円)であった為計画対比は、ほぼ予定通りに進捗

- 中長期の企業価値と株式の市場流動性の向上を目的に、10月1日効力発生で、普通株式1株につき3株割合の株式分割を予定。これに伴い、年間の1株あたり配当予想額を株式分割前換算で134円50銭に修正(50銭の増額)

Ⅱ. 2026年3月期第1四半期実績

(単位:百万円)

連結	26/3 第1四半期実績 (a)	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	26/3 上期計画 (b)	進捗率 (%) (a/b)	概要
減収 売上高	59,717	-7,795	-11.5%	127,300	46.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高は、日本・北米・アジアともに減収 ・日本(単体)は、販売数量の減少(▲2.3%)および販売単価の下落により減収 ・米国主要4社は、販売数量が増加(+11.8%)したものの販売単価は前年度1Qの高い水準には届かず減収。北米全体でも減収 ・アジアは、KUMA(インド)・MPST(フィリピン)が販売数量を伸ばしたが、SUNSCO(ベトナム)の大幅な販売数量の減少があり減収
減益 営業利益	6,694	-1,592	-19.2%	15,700	42.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・営業利益は、日本▲5億円、北米▲7.5億円、アジア▲3.4億円ともに減益 ・売上高営業利益率は11.2% (25/3月期1Qは12.3%)
減益 経常利益	7,517	-2,114	-21.9%	16,600	45.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・営業外損益は、受取配当金の減少などから前年同期比5.2億円の悪化
減益 親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,117	-2,396	-36.8%	10,200	40.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・特別損益は、関係会社株式売却益の減少に加え投資有価証券評価損の発生もあり、前年同期比12.0億円の悪化

*計画は2025年5月9日開示
*業績詳細データ等を参照

・対米ドル換算レートは1ドル152円60銭 (25/3期1Qは148円61銭)

(単位:百万円)

セグメント	26/3 第1四半期末績 (a)	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	26/3 上期計画 (b)	進捗率 (%) (a/b)	概要
日本 減益	4,704	-501	-9.6%	11,084	42.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・丸一鋼管単体は販売数量が減少したものの、スプレッドの上昇により増益 ・丸一ステンレス鋼管はBA管の販売数量の低迷もあり大幅な減益(1Q前年同期比7割減)
北米 減益	1,001	-751	-42.9%	2,539	39.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度1Qが好業績(利益17.5億円)であったこともあり減益 2Qでの利益増加を目指す
アジア 減益	856	-338	-28.3%	1,833	46.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・MPST(フィリピン)の利益は13.5%増となったが、SUNSCO(ベトナム)とKUMA(インド)が3割以上の減益になったことにより全体では減益
連結調整	132	-1	—	244	—	
合計 減益	6,694	-1,592	-19.2%	15,700	42.6%	

*計画は2025年5月9日開示

*業績詳細データ等を参照

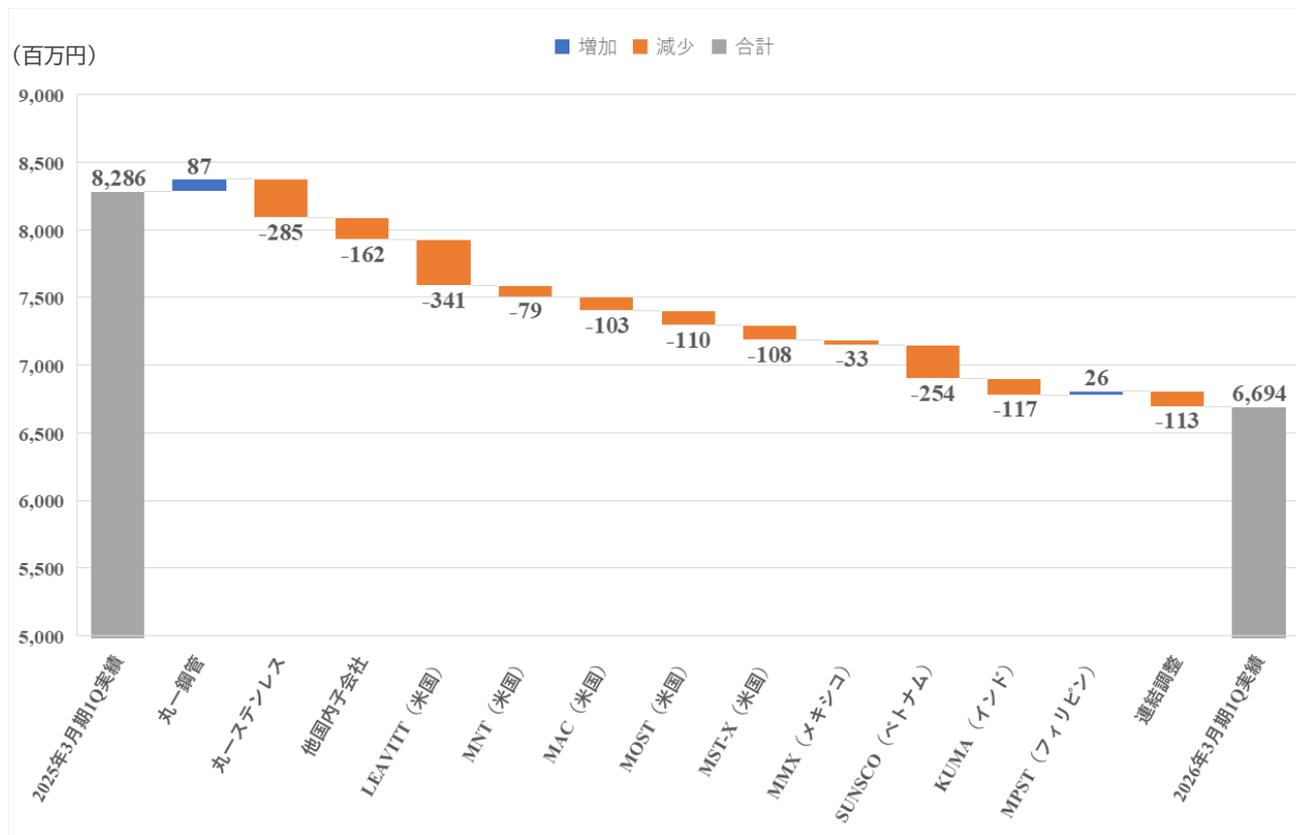
(単位:百万円)

個社	売上高					営業利益					概要
	26/3 第1四半期実績 (a)	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	26/3 上期計画 (b)	進捗率 (%) (a/b)	26/3 第1四半期実績 (a)	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	26/3 上期計画 (b)	進捗率 (%) (a/b)	
丸一鋼管	27,906	-2,223	-7.4%	61,599	45.3%	4,212	87	2.1%	9,388	44.9%	・スプレッドは上昇したものの販売数量の減少および販売単価の下落により減収増益
丸一ステンレス	5,745	-551	-8.8%	12,977	44.3%	122	-285	-70.0%	880	13.9%	・半導体向けBA管の需要回復の遅れにより減収減益
その他国内子会社	3,150	-343	-9.8%	6,579	47.9%	353	-162	-31.5%	816	43.3%	・アルファメタルは減収減益 東洋特殊鋼業は減収増益
LEAVITT(北米)	5,225	-919	-15.0%	10,409	50.2%	79	-341	-81.2%	680	11.6%	・前年度1Qの利益水準が高く減収減益
MNT(北米)	1,016	69	7.3%	1,876	54.2%	-11	-79	—	32	—	・販売数量は増加(+35.3%)したものの、利益は赤字を計上
MAC(北米)	4,027	-276	-6.4%	7,571	53.2%	639	-103	-13.9%	1,207	52.9%	・前年度1Qに対しては減収減益。但し上期計画を上回る進捗状況
MOST(北米)	1,880	-350	-15.7%	3,642	51.6%	47	-110	-70.1%	193	24.4%	・減収減益ではあるが、2Qにて回復を図る
MST-X(北米)	44	44	—	216	20.4%	-170	-108	—	-401	42.4%	・半導体向けBA管の需要回復遅れ
MMX(メキシコ)	1,621	-34	-2.1%	2,969	54.6%	458	-33	-6.7%	828	55.3%	・前年度1Qに対しては減収減益。但し上期計画を上回る進捗状況。関税の影響は軽微
SUNSCO(ベトナム)	6,867	-3,079	-31.0%	14,091	48.7%	450	-254	-36.1%	920	48.9%	・ホーチミンは米国のADにより鋼板の輸出がストップとなり減収減益。二輪車を主とするハノイは増収増益
KUMA(インド)	3,046	-317	-9.4%	6,738	45.2%	187	-117	-38.5%	528	35.4%	・販売数量は増加したものの、販売単価の下落により減収減益
MPST(フィリピン)	704	96	15.8%	1,332	52.9%	219	26	13.5%	385	56.9%	・好調に推移し2桁増の増収増益
連結調整	-1,514	88	—	-2,699	—	109	-113	—	244	—	
合計	59,717	-7,795	-11.5%	127,300	46.9%	6,694	-1,592	-19.2%	15,700	42.6%	

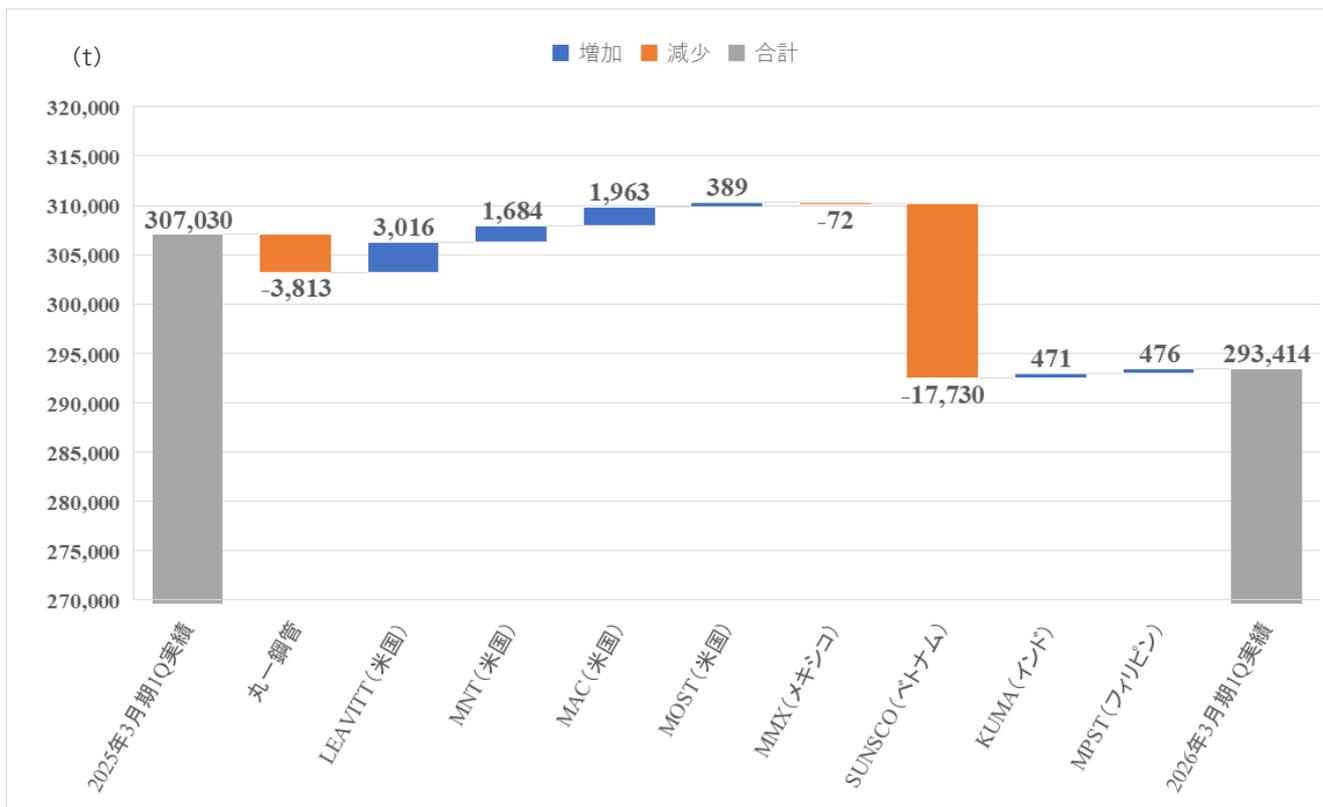
*計画は2025年5月9日開示

*業績詳細データ等を参照

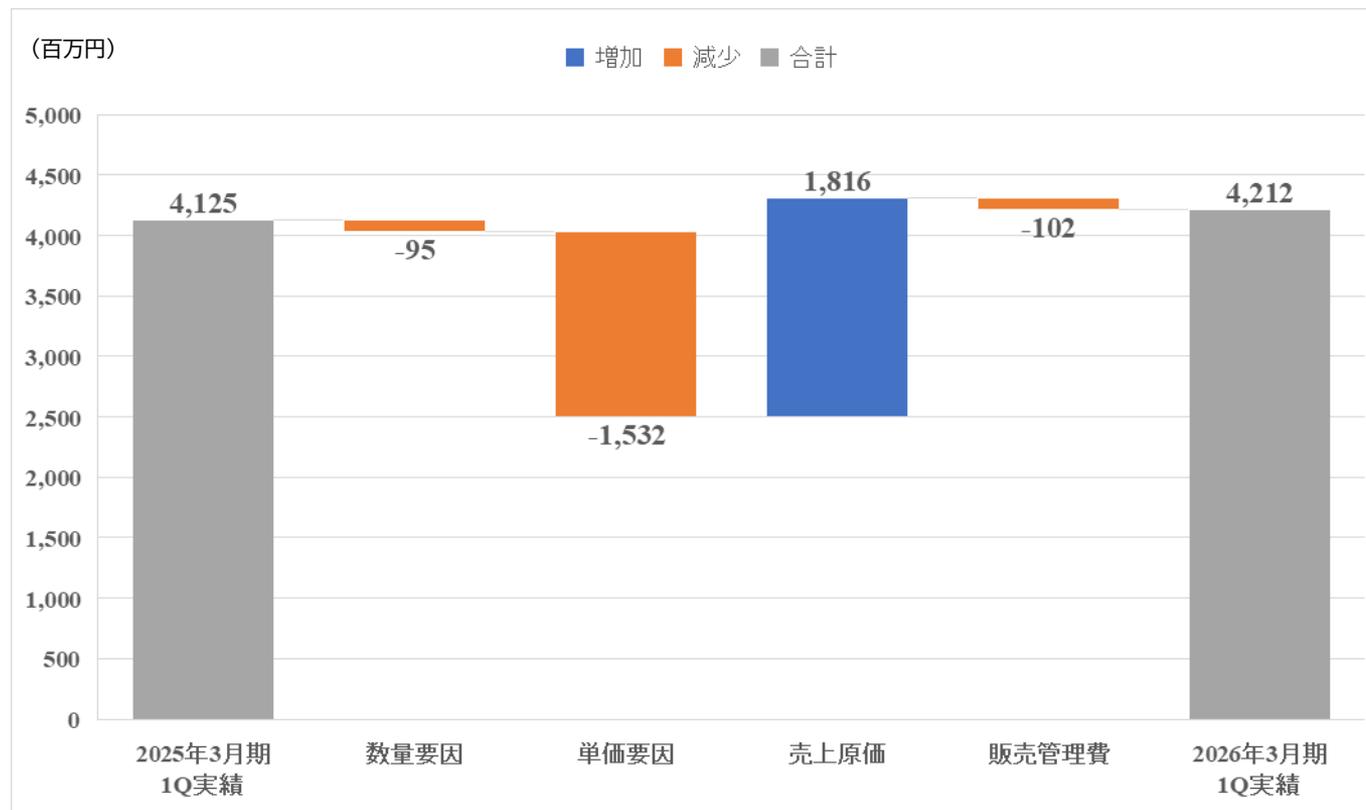
- 1Qでの増益は丸一鋼管単体とMPSTのみ。但し海外各社は2Qでの利益改善を目指す



- SUNSCOは、米国向け鋼板輸出がADによりストップしたことで販売数量は大幅減少となったが、利益率の高い鋼管を国内・輸出共に拡販した事で、利益の上期計画の進捗率は48.9%と堅調に推移



➤ スプレッド拡大が増益に寄与



日本

丸一鋼管/丸一鋼販

- 丸一鋼管全体の販売数量は、需要の低迷により1Q前年同期比▲2.3%と減少。しかし、スプレッドの改善に努め増益を確保
- 自動車生産台数は、部品供給メーカーの工場爆発事故による生産停止や、輸出比率の高い自動車メーカーの生産台数の減少により低調に推移
住宅関係は、作業員の人手不足による工期延期等により引き続き低調
- 成長分野のデータセンター物件、国土強靱化に向けたグループ製品の拡販に注力
- 丸一鋼販は、大阪に平野パイプセンターを新設し5月より稼働。ユーザー取引の強化を図るべく積極的な活用を実施

丸一ステンレス鋼管(MST)

- 半導体関連は、AI市場は好調が続くが関税影響によってインフレ進展が危惧され最終需要の落込みが懸念されている。特に車載は年間を通じて厳しさが残り、EVの低迷でパワー半導体の苦境が目立つ
米国、韓国の設備投資は後ろ倒しとなっており、需要回復は見受けられない状況
- ステンレス管は、造船向けを除いて需要は低迷し問屋各社の出荷量も減少。また、輸出は追加関税影響で、米国需要家が様子見となり引合量は大幅に減少

<米国市況> 24年12月にCRUは\$736/MTで底となり、25年3月末まで一気に\$1,046/MTまで上昇

北米

LEAVITT/MNT(中西部)

- (LVT)鉄鋼価格も上昇し始め、スプレッドが改善し利益が出始めたが、製造のコスト削減、生産性改善、歩留まり向上を継続して実施していくことが最重要改善項目
- (MNT) 25年5月稼働のスリッターが在庫圧縮・納期短縮・コスト削減に寄与する予定

MAC/MOST(西海岸)

- CRUの大幅上昇を受け、鋼管市場も順調に推移。出荷数量・利益ともに予想値を上回る
但し、第一次ランプ政権時代に232条への期待から相場が大きく上昇した時ほどの勢いはなく、3月にピークアウトする局面を迎えており、在庫レベルが過多にならないよう注意深く管理

MST-X(テキサス)

- 半導体需要低迷による販売数量低位のリカバリー策として、半導体向け以外のOil&Gasや自動車向けBA管拡販を推進中。同時に追加の検査機器導入やISO認証取得を進行中
- 赤字額縮小のために、受注量に即した人員配置、材料、副資材の最適調達などを徹底中。また、コストアップ分を販売価格へ転嫁すべく交渉中

MMX(メキシコ)

- 1Q(1-3月)のメキシコ自動車生産台数は97万台、前年同期比+4.8%増
- 2025年下期以降は米国関税の影響によりOEM生産台数の減少を予想する声が大きく、MMX含め多くの製造業はコスト見直しを強化中

アジア

SUNSCO(ベトナム)

- 鋼板は米国向けの落ち込みを新規エリア(南米/日本)や越国内でカバーすべく積極的な営業活動を実施。またパイプはトランプ政権の関税により相対的に有利となった米国向けに注力
- 政府によるガソリンバイク規制強化をきっかけに二輪車用のEVシフトが加速。二輪車向けを主力とするハノイは、EVメーカー・VinFastからの受注もあり堅調に推移

KUMA(インド)

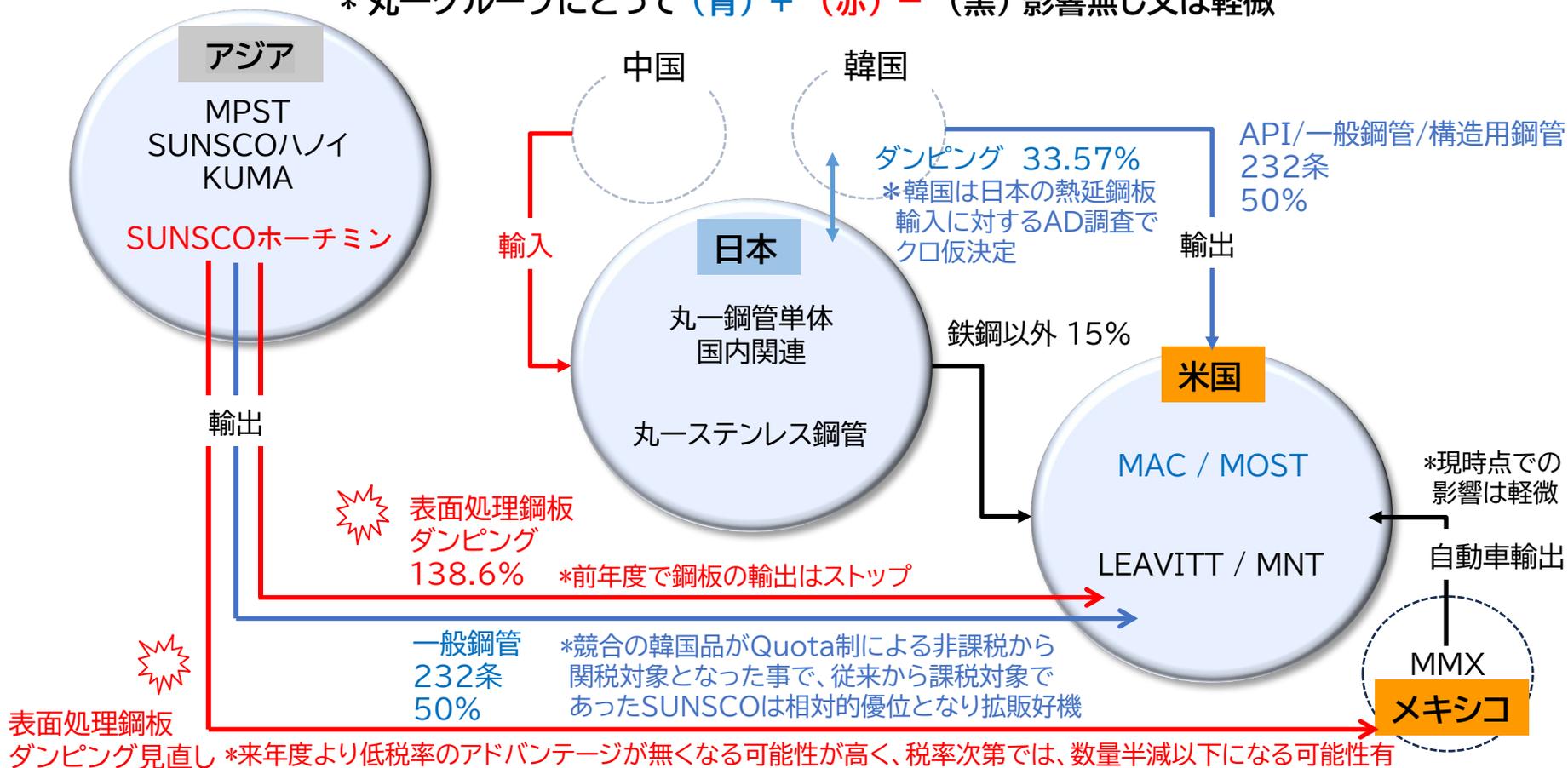
- 1Q(4-6月)のインド四輪乗用車の生産台数は前年同期比+3.4%増、二輪車は+0.7%増
中大型商用車も+8.7%増と堅調に推移
- 4月より稼働させたグジャラート工場を含む、インド国内3拠点体制を利用し、今後のOEM生産拡大に伴う需要を確実に捕捉する方針。輸出案件の受注にも引き続き注力

MPST(フィリピン)

- 1Q(1-3月)のフィリピン二輪生産台数は36万台、前年同期比+16.0%増、二輪販売台数は44.8万台、+11.4%増。25年の二輪販売台数は24年の168万台を上回る過去最高の177万台(前年同期比+5.4%増)を見込む
- 今後の更なる需要拡大を見込み第2工場を建設(7月末竣工)、2インチミルを増設中(2026年1月稼働予定)

Ⅲ. 足元の事業環境認識

* 丸グループにとって (青) + (赤) - (黒) 影響無し又は軽微



国内

鋼板類

- 国内需要は、データセンター、物流倉庫の需要は堅調であるが、住宅・非住宅とも新築需要は鈍く、リフォーム需要にも便乗感がない状況で全国的に低調。価格は、安値中心で揉み合い継続中
- 国内高炉、鋼板メーカーは、需要減からラインが空いており物件対応を継続
- 当社めっきコイルの販売も需要減。輸入材は安値からさらに下げ基調、国内メーカーも物件対応を継続している状況
当社は、厳しい状況であるが、引き続き輸入材が少ない物流倉庫用のGL材の拡販に注力
また、デリバリー対応で、小口の向け先も件数を増やすよう営業を強化し、新規拡販に努めている

鋼管類

- 建築関連・・・中径杭は比較的好調であったが、8月以降の物件も少なく、下期の物件も先行き不透明
コンクリートパイルや輸入材を使用している杭メーカーの攻勢もあり、受注数量は減少
一般構造用炭素鋼(STK)は、建築案件が特に悪く、店売り品の荷動きは低位横バイ
ホームセンター向けの足場は昨年より若干増加
一般構造用角形鋼管(STKR)は、荷動きは低位横バイ
コラムは、足元建築案件が非常に少なく、加工が空いている状況
- 自動車関連・・・メインマーケットの米国関税の影響があるため、状況は悪化すると見ている
- 物流倉庫関連・・・今期は、小型案件がいくつか出てきている程度で大型案件は来年度になる状況
データセンターの物件には期待。ゼネコンは人手不足で苦労している様子
- 造船関連・・・日本の各造船所の足元は堅調だが、船価の高いLNG船は韓国がほとんど受注
(日本シェアは10%以下)

海外

北米

- 232条関税が50%に引き上げられたことをきっかけに、緩やかではあるが上昇局面
- 需要そのものに大きな落ち込みは見られず、通商関連の不透明感もある程度解消したことから、市場の不安感足元で改善。ナーバスな展開になりかけたムードは和らぐ
- イスラエルのイラン攻撃でホルムズ海峡閉鎖の危機感が高まり油価が上昇したが、同懸念が短期間で収束したことを受け、鉄鋼相場に大きな影響を与えるOil&Gas用のOCTGパイプ需要には特に影響無い模様
- 関税による物価上昇への懸念もあるが、その影響が限定的であるなら利下げへの期待は高まる
減税による景気へのプラス要素が、どの程度市場に影響するかを見極めている状況

ベトナム

- 2Q(4-6月)の実質GDP成長率は+7.96%と1Q(1-3月改定値)の+7.05%から伸び率が加速
輸出は引き続き好調。2Qの輸出額は前年同期比+18%増で大きく伸長
これは米国による相互関税導入の停止期間中の駆け込み出荷が要因と思われる
7/2に発表されたベトナムと米国との貿易協定合意(関税率20%)の影響は、その後のアセアン各国(インドネシアやフィリピン等)の合意からベトナムの条件と変わらないため、大きな影響は出ないと見ている
- 中国HRC材へのADクロー仮決定にもかかわらず、4月初旬をピークにHRC市況は再び下落
同業他社も鋼板の輸出減を国内でカバーすべく国内にシフトしており、国内需要の伸びは期待できるものの製品の価格競争が一段と激化、HRCの下落幅より製品の下落幅の方が大きくなってきている

IV. 2026年3月期 業績見通し

- 前回公表値を据え置く
- 第1四半期進捗は、若干低い進捗率となっているが、上期計画の達成を目指す

(単位:百万円)

連結	2025年3月期実績					2026年3月期					進捗率	
	1Q	2Q	上期	下期	通期	1Q実績	2Q残計画	上期計画	下期計画	通期計画	上期	通期
売上高	67,512	65,994	133,506	128,143	261,649	59,717	67,583	127,300	136,600	263,900	46.9%	22.6%
営業利益	8,286	4,714	13,000	9,918	22,918	6,694	9,006	15,700	17,900	33,600	42.6%	19.9%
経常利益	9,631	5,032	14,663	11,983	26,646	7,517	9,083	16,600	18,900	35,500	45.3%	21.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	6,513	856	7,369	19,664	27,033	4,117	6,083	10,200	13,200	23,400	40.4%	17.6%

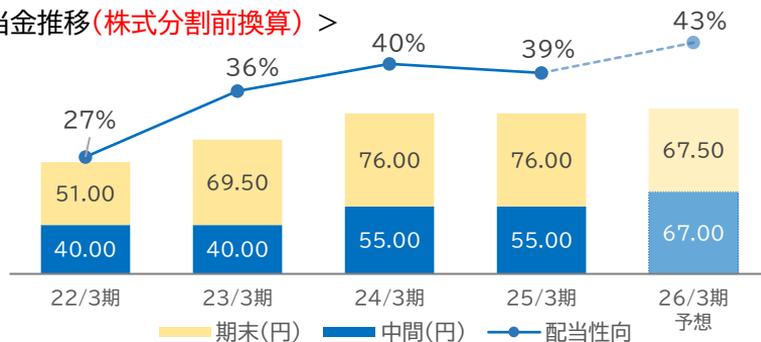
■ 配当金

- 中長期的な企業価値向上のため、株式分割による投資単位当たりの金額の引き下げにより、株式の市場流動性の向上を図ることを目的に、1株につき3株割合の株式分割を決定（2025年7月7日開示 効力発生日2025年10月1日）

今回の株式分割に伴い、2025年5月9日に公表した2026年3月期の期末配当予想額を以下の通り修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月9日発表)	67円00銭	67円00銭	134円00銭
今回修正予想 (株式分割前換算)	67円00銭 (-)	22円50銭 (67円50銭)	(-) (134円50銭)

< 配当金推移 (株式分割前換算) >



■ 自己株式の取得

- 取得価格の総額を200億円を上限として、2025年6月20日までに自己株式の取得を実施する（2024年12月6日開示）

2025年6月20日までに累計約170億円分の自己株式を取得(終了)

- 2025年6月23日から2026年3月31日において、取得価格の総額を120億円(株式総数3,000,000株)を上限として、自己株式の追加取得を決定（2025年5月9日開示）

<参考>業績詳細データ等

(単位:百万円)

連結	2025年3月期実績				2026年3月期				前年 増減額	前年比 (%)	進捗率 (%)
	1Q (a)	上期	下期	通期	1Q実績 (b)	上期計画 (c)	下期計画	通期計画	1Q (b-a)	1Q (b/a-1)	上期 (b/c)
売上高	67,512	133,506	128,143	261,649	59,717	127,300	136,600	263,900	-7,795	-11.5%	46.9%
営業利益	8,286	13,000	9,918	22,918	6,694	15,700	17,900	33,600	-1,592	-19.2%	42.6%
経常利益	9,631	14,663	11,983	26,646	7,517	16,600	18,900	35,500	-2,114	-21.9%	45.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,513	7,369	19,664	27,033	4,117	10,200	13,200	23,400	-2,396	-36.8%	40.4%

(単位:百万円)

売上高	2025年3月期実績				2026年3月期				前年 増減額	前年比 (%)	進捗率 (%)
	1Q (a)	上期	下期	通期	1Q実績 (b)	上期計画 (c)	下期計画	通期計画	1Q (b-a)	1Q (b/a-1)	上期 (b/c)
日本	38,635	76,868	78,281	155,149	35,518	78,454	82,156	160,610	-3,117	-8.1%	45.3%
北米	15,284	29,269	22,441	51,710	13,915	26,685	27,989	54,674	-1,369	-9.0%	52.1%
アジア	13,592	27,368	27,421	54,789	10,283	22,161	26,455	48,616	-3,309	-24.3%	46.4%
合計	67,512	133,506	128,143	261,649	59,717	127,300	136,600	263,900	-7,795	-11.5%	46.9%

営業利益	2025年3月期実績				2026年3月期				前年 増減額	前年比 (%)	進捗率 (%)
	1Q (a)	上期	下期	通期	1Q実績 (b)	上期計画 (c)	下期計画	通期計画	1Q (b-a)	1Q (b/a-1)	上期 (b/c)
日本	5,205	10,261	9,302	19,563	4,704	11,084	12,556	23,640	-501	-9.6%	42.4%
北米	1,752	105	-1,616	-1,511	1,001	2,539	2,627	5,166	-751	-42.9%	39.4%
アジア	1,194	2,423	2,028	4,451	856	1,833	2,415	4,248	-338	-28.3%	46.7%
調整額	133	210	204	414	132	244	302	546	-1		
合計	8,286	13,000	9,918	22,918	6,694	15,700	17,900	33,600	-1,592	-19.2%	42.6%

個社別業績推移(売上高)

(単位:百万円)

個社	売上高													
	2025年3月期実績							2026年3月期						
	1Q (a)	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q 実績 (b)	上期 計画 (c)	下期 計画	通期 計画	前年同期 増減額 (b-a)	前年同期 比(%) (b/a-1)	上期 進捗率(%) (b/c)
丸一鋼管	30,129	29,520	59,649	30,459	28,735	59,194	118,843	27,906	61,599	63,019	124,618	-2,223	-7.4%	45.3%
丸一ステンレス	6,296	6,411	12,707	6,230	7,497	13,727	26,434	5,745	12,977	14,470	27,447	-551	-8.8%	44.3%
その他国内子会社	3,493	3,297	6,790	3,379	3,211	6,590	13,380	3,150	6,579	6,713	13,292	-343	-9.8%	47.9%
LEAVITT(北米)	6,144	5,557	11,701	4,467	3,890	8,357	20,058	5,225	10,409	11,513	21,922	-919	-15.0%	50.2%
MNT(北米)	947	960	1,907	959	822	1,781	3,688	1,016	1,876	2,076	3,952	69	7.3%	54.2%
MAC(北米)	4,303	3,759	8,062	3,444	3,032	6,476	14,538	4,027	7,571	7,511	15,082	-276	-6.4%	53.2%
MOST(北米)	2,230	1,824	4,054	1,303	1,229	2,532	6,586	1,880	3,642	3,585	7,227	-350	-15.7%	51.6%
MST-X(北米)	0	0	0	2	4	6	6	44	216	344	560	44	—	20.4%
MMX(メキシコ)	1,655	1,775	3,430	1,644	1,420	3,064	6,494	1,621	2,969	2,960	5,929	-34	-2.1%	54.6%
SUNSCO(ベトナム)*	9,946	10,304	20,250	10,193	9,857	20,050	40,300	6,867	14,091	18,126	32,217	-3,079	-31.0%	48.7%
KUMA(インド)	3,363	3,117	6,480	3,080	3,479	6,559	13,039	3,046	6,738	7,072	13,810	-317	-9.4%	45.2%
MPST(フィリピン)	608	701	1,309	750	719	1,469	2,778	704	1,332	1,257	2,589	96	15.8%	52.9%
連結調整	-1,602	-1,231	-2,833	-572	-1,090	-1,662	-4,495	-1,514	-2,699	-2,046	-4,745	88	—	—
合計	67,512	65,994	133,506	65,338	62,805	128,143	261,649	59,717	127,300	136,600	263,900	-7,795	-11.5%	46.9%

*SUNSCOはホーチミンとハノイの合算

個社別業績推移(営業利益)

O1 × 100

(単位:百万円)

個社	営業利益													
	2025年3月期実績							2026年3月期						
	1Q (a)	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q 実績 (b)	上期 計画 (c)	下期 計画	通期 計画	前年同期 増減額 (b-a)	前年同期 比(%) (b/a-1)	上期 進捗率(%) (b/c)
丸一鋼管	4,125	4,091	8,216	3,288	3,915	7,203	15,419	4,212	9,388	10,102	19,490	87	2.1%	44.9%
丸一ステンレス	407	639	1,046	456	1,014	1,470	2,516	122	880	1,620	2,500	-285	-70.0%	13.9%
その他国内子会社	515	332	847	204	166	370	1,217	353	816	833	1,649	-162	-31.5%	43.3%
LEAVITT(北米)	420	-1,539	-1,119	-744	-688	-1,432	-2,551	79	680	762	1,442	-341	-81.2%	11.6%
MNT(北米)	68	-596	-528	-92	-116	-208	-736	-11	32	185	217	-79	—	—
MAC(北米)	742	182	924	96	388	484	1,408	639	1,207	988	2,195	-103	-13.9%	52.9%
MOST(北米)	157	-110	47	-89	-421	-510	-463	47	193	162	355	-110	-70.1%	24.4%
MST-X(北米)	-62	-32	-94	-25	-599	-624	-718	-170	-401	-329	-730	-108	—	—
MMX(メキシコ)	491	480	971	411	297	708	1,679	458	828	859	1,687	-33	-6.7%	55.3%
SUNSCO(ベトナム)*	704	749	1,453	348	639	987	2,440	450	920	1,570	2,490	-254	-36.1%	48.9%
KUMA(インド)	304	270	574	269	283	552	1,126	187	528	561	1,089	-117	-38.5%	35.4%
MPST(フィリピン)	193	215	408	269	233	502	910	219	385	284	669	26	13.5%	56.9%
連結調整	222	33	255	334	82	416	671	109	244	302	546	-113	—	—
合計	8,286	4,714	13,000	4,725	5,193	9,918	22,918	6,694	15,700	17,900	33,600	-1,592	-19.2%	42.6%

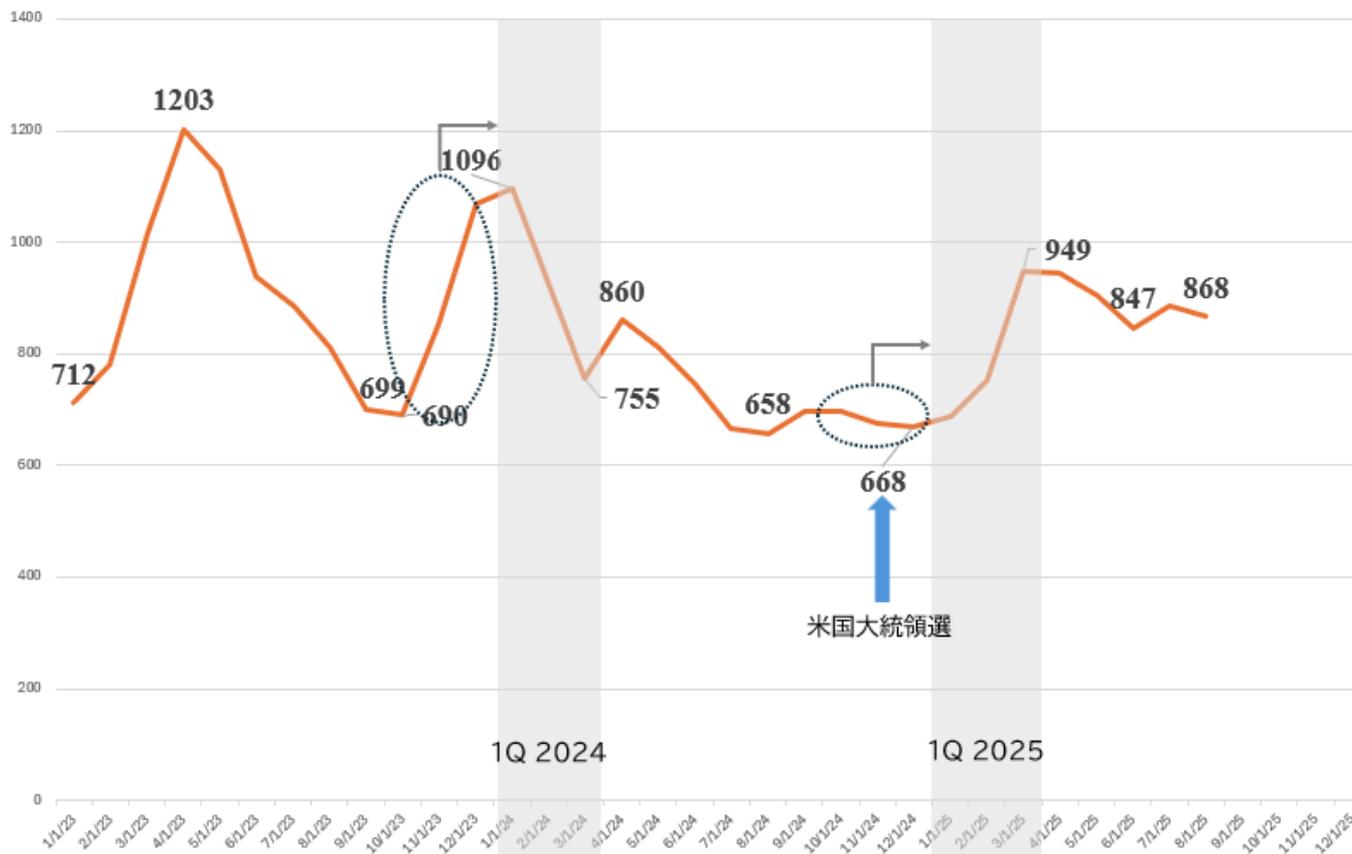
*SUNSCOはホーチミンとハノイの合算

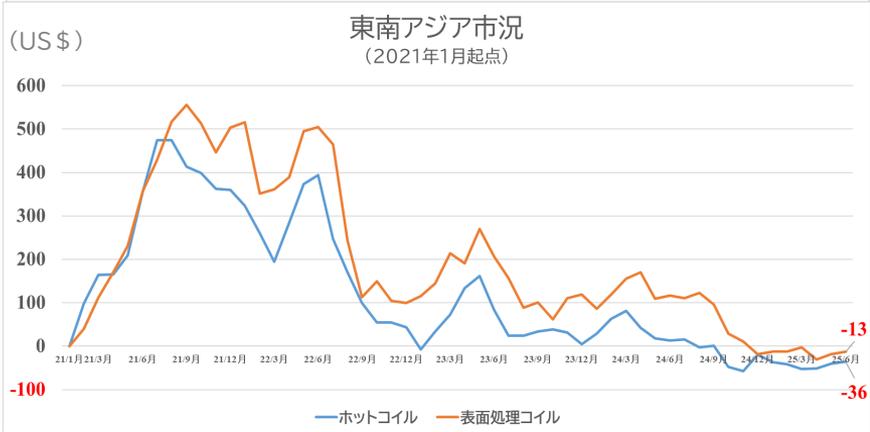
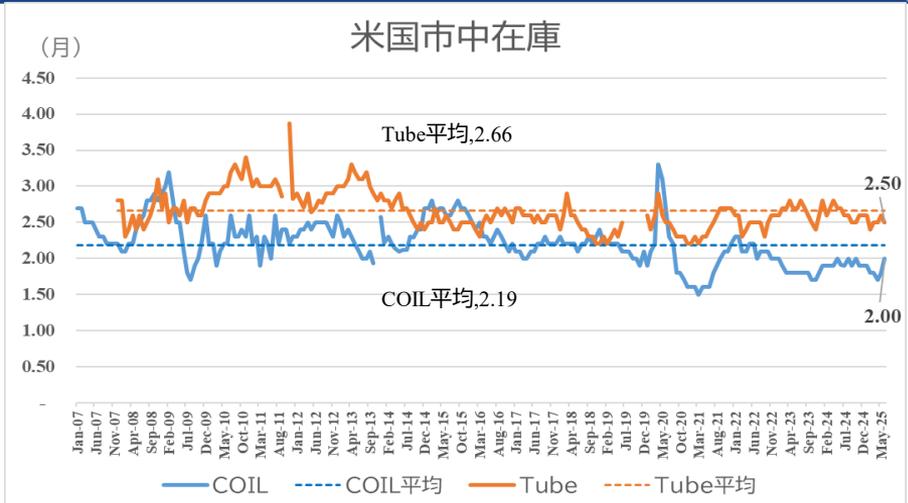
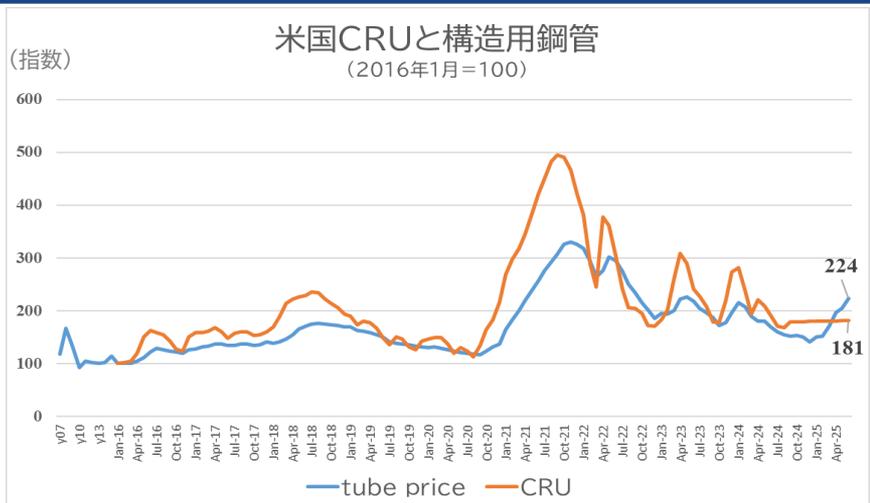
(単位:t)

販売数量		2025年3月期実績						2026年3月期			
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q実績	前年増減	前年比(%)
丸一鋼管	建築構造用	96,335	89,746	186,081	93,640	86,935	180,575	366,656	93,397	-2,938	-3.0%
	機械構造用	33,455	32,187	65,642	34,006	33,652	67,658	133,300	32,228	-1,227	-3.7%
	その他	36,404	38,320	74,724	37,973	39,367	77,340	152,064	36,757	353	1.0%
	小計	166,194	160,253	326,447	165,620	159,953	325,573	652,020	162,381	-3,813	-2.3%
米国(4社)	LEAVITT	28,942	28,883	57,825	28,406	24,454	52,860	110,685	31,958	3,016	10.4%
	MNT	4,773	5,687	10,460	7,163	6,404	13,567	24,027	6,457	1,684	35.3%
	MAC	16,936	15,839	32,775	16,507	14,576	31,083	63,857	18,899	1,963	11.6%
	MOST	9,257	7,961	17,218	6,626	6,310	12,936	30,154	9,646	389	4.2%
	小計	59,908	58,370	118,278	58,702	51,744	110,446	228,723	66,960	7,052	11.8%
	MMX(メキシコ)	4,329	4,338	8,667	4,358	3,807	8,165	16,832	4,257	-72	-1.7%
	SUNSCO(ベトナム)	65,285	63,875	129,160	68,906	66,926	135,832	264,992	47,555	-17,730	-27.2%
	KUMA(インド)	9,157	9,141	18,298	8,852	10,356	19,208	37,506	9,628	471	5.1%
	MPST(フィリピン)	2,158	2,431	4,589	2,656	2,482	5,138	9,727	2,633	476	22.0%
	合計	307,030	298,408	605,438	309,094	295,268	604,362	1,209,800	293,414	-13,616	-4.4%

*SUNSCOはホーチミンとハノイの合算

米国CRU (\$/ST) 2024年1Qと2025年1Qの市況





Maruichi Stainless Tube Texas Corporation (MST-X)
2025年2月より商用稼働



KUMA(インド)グジャラート工場
2インチミル生産設備を導入 2025年4月より稼働



ヌエボ・レオン州モンテレイ MMX(メキシコ)
第2工場 量産設備の導入を延期



MPST(フィリピン)第2工場
2インチミル完備 2026年1月稼働予定



将来予測に関する免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります